

眼科学教室業績 2007年1月-12月

I 著書

1. 大黒 浩：「疲れ目、目の下のくまにカシスがベリーグッド」 ハート出版, 2007
2. 大黒 浩：強直性脊椎炎. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
3. 大黒 浩：全身エリテマトーデス. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
4. 大黒 浩：結節性多発動脈炎. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
5. 大黒 浩：多発性筋炎. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
6. 大黒 浩：強皮症. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
7. 大黒 浩：再発性多発骨炎. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
8. 大黒 浩：潰瘍性大腸炎. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
9. 大黒 浩：Wegener 肉芽腫. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
10. 大黒 浩：巨細胞動脈炎. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
11. 橋本雅人：眼球突出. 「今日の眼疾患治療方針」 医学書院, 2007
12. 大庭正裕：斜視定量手術. 両眼視. 金原出版, 2007

II 総説

1. Ohguro H, Kawata H, Hashimoto M: Physiological and clinical aspects of the neuroretinal circuit (2): Diseases of retinal photoreceptor cells. *Neuro-ophthalmol Jpn* 2007; 24: 87-96.
2. Ohguro H, Kawata H, Hashimoto M: Physiological and clinical aspects of the neuroretinal circuit (3): Signal transduction of the 2nd and 3rd retinal neurons. *Neuro-ophthalmol Jpn* 2007; 24: 239-243.
3. Ohguro H, Kawata H, Matsuo S, Hashimoto M: Physiological and clinical aspects of the neuroretinal circuit (4): Disease of 2nd and 3rd retinal neurons. *Neuro-ophthalmol Jpn* 2007; 24: 353-360.
4. Nishikiori N, Kawata H, Hashimoto M, Ohguro H: Physiological and clinical aspect of the neuroretinal circuit (5): Homeostatic regulation of the blood-retinal barrier by cytokines and its implication for a new diabetic retinopathy therapy. *Neuro-ophthalmol Jpn* 2007; 24: 481-486.
5. 橋本雅人 : MRI で明かされる血管圧迫性脳神経麻痺. *神経眼科* 2007; 24: 309-315.
6. 橋本雅人 : 飛び出た眼の取り扱い. とっても身近な神経眼科. *あたらしい眼科* 2007; 24: 1607-1612.
7. 錦織奈美, 大黒 浩 : 悪性腫瘍随伴網膜症. *臨床眼科増刊号* 2007; 61 (11) : 158-161.

III 原著

III-1 原著

英文

1. Ohguro H, Ohguro I, Ishikawa F, Yamazaki H, Yokoi Y, Nakazawa M: Changes in intraocular indocyanine green (ICG) concentrations during macular hole surgery. *Ophthalmologica* 2007; 221: 402-405.
2. Ohguro I, Ohguro H, Nakazawa M: Effects of anthocyanins in black currant on retinal blood flow circulation of patients with normal tension glaucoma. A pilot study. *Hirosaki Med J* 2007; 59: 23-32.
3. Nishikiori N, Osanai M, Chiba H, Kojima T, Mitamura Y, Ohguro H, Sawada N: Grial cell-derived cytokines attenuate the breakdown of vascular integrity in diabetic retinopathy. *Diabetes* 2007; 56: 1333-1340.
4. Nishikiori N, Osanai M, Chiba H, Kojima T, Ohguro H, Sawada N: Inhibitory effects of retinoic acid receptor alpha stimulants on murine cataractogenesis through suppression of deregulated calpains. *Invest Ophthalmol Vis Sci* 2007; 48: 2224-2229.
5. Terada N, Ohno N, Saitoh S, Fujii Y, Ohguro H, Ohno S: Raman microscopy of freeze-dried mouse eyeball-slice in conjunction with the “in vivo cryotechnique”. *Microsc Res Tech* 2007; 70: 634-639.

邦文

6. 田中祥恵, 今野伸介, 大黒 浩: 選択的レーザー線維柱帯形成術における 180°照射と 360°照射の比較. *あたらしい眼科* 2007; 24 (4) : 527-530.
7. 渡邊真弓, 木下貴正, 今泉寛子, 静川紀子, 荻野哲男, 奥芝詩子, 竹田宗康, 服部 司, 中島建夫, 野呂 歩: 市立札幌病院における未熟児網膜症の発症と治療成績. *あたらしい眼科* 2007; 24: 1253-1256.

III-2 症例報告

英文

8. Ohguro H, Yoshida K, Kawata H, Tanaka S, Adachi J: Retinoblastoma found in a new-born baby. *Tumor Res* 2007; 42: 21-23.
9. Hayashi M, Hatsukawa Y, Yasui M, Yanagihara I, Ohguro H, Fujikada T: Cancer-associated retinopathy in a child with Langerhans cell histiocytosis. *Jpn J Ophthalmol* 2007; 51: 393-396.
10. Saito W, Kase S, Ohguro H, Furudate N, Ohno S: Slowly progressive cancer-associated retinopathy. *Arch Ophthalmol* 2007; 125: 1431-1433.

邦文

11. 中村 靖, 三田村佳典, 山本 真, 伊藤洋樹, 近藤かほる: 睡眠時無呼吸症候群の眼底所見. *帯広厚生病院医誌* 2007; 10: 99-101.
12. 齊藤由幸, 橋本雅人, 小原裕一郎, 大黒 浩: 眼筋麻痺性片頭痛が原因と思われる外転神経麻痺の1例. *神経眼科* 2007; 24 (2) : 170-174.
13. 小林和夫, 橋本雅人, 小原裕一郎, 大黒 浩, 松下玲子: 甲状腺眼症類似の症状を示した蝶形骨外縁髄膜腫の1例. *眼科臨床医報* 2007 ; 101 (7) : 782-785.
14. 小原裕一郎, 橋本雅人, 大黒 浩, 鈴木信寛, 奥芝詩子: 15歳で発症した眼窩横紋筋肉腫の1例. *眼科臨床医報* 2007; 101 (7) : 775-777.
15. 西村真一, 三田村佳典, 保坂文雄, 大黒 浩: Punctate inner choroidopathy の1例. *岩見沢市立総合病院医誌* 2007; 33 (1) : 9-13.
16. 中村 聡, 宮野良子, 大黒 浩: 眼内レンズ毛様溝縫着術の15年後に発症した晩発感染例. *臨床眼科* 2007; 61 (4) : 547-550.

- 17.保坂文雄（岩見沢市立総合病院 眼科），三田村佳典，西村真一，大黒 浩：網膜細動脈瘤破裂後に自然経過で網膜動脈分枝閉塞症を合併した1例．あたらしい眼科 2007；24（2）：239-242.
- 18.林 雅子，梶田鉄平，初川嘉一，安井昌博，不二門尚，大黒伸行，大黒 浩：11歳男児に発症した癌関連網膜症の1例．眼科臨床医報 2007；101：626-626.

III-3 治験報告

IV 学会発表

IV-1 国際学会

1. Ohguro H, Ohguro I, Nishikiori N, Matsuo S, Matsuo K, Kawata H: Effects of anti-glaucoma drops on matrix metalloproteinase (MMP) and tissue inhibitor metalloproteinase (TIMP) balance in conjunctival and subconjunctival tissue. Asia-ARVO meeting on research in vision and ophthalmology, March 2-5, 2007, Suntec Singapore International Convention & Exhibition Center, Singapore.
2. Ohguro I, Ohguro H, Nishikiori N, Matsuo S, Matsuo K, Kawata H: Study of contribution of low level of plasma endothelin-1 concentration to pathogenesis of glaucomatous optic neuropathy. Asia-ARVO meeting on research in vision and ophthalmology. March 2-5, 2007, Suntec Singapore International Convention & Exhibition Center, Singapore.
3. Matsuo S, Ohguro H, Ohguro I, Nishikiori N, Matsuo K, Kawata H: Aberrantly expressed recoverin enhance sensitivities to anticancer drugs in a cancer cell line. Asia-ARVO meeting on research in vision and ophthalmology. March 2-5, 2007, Suntec Singapore International Convention & Exhibition Center, Singapore.
4. Nishikiori N, Osanai M, Kawata H, Chiba H, Kojima T, Sawada N, Ohguro H: Glial cell line-derived neurotrophic factor regulates the vascular permeability of the blood-retinal barrier. Asia-ARVO meeting on research in vision and ophthalmology. March 2-5, 2007, Suntec Singapore International Convention & Exhibition Center, Singapore.
5. Ohguro H, Ohguro I: Effects of anti-glaucoma drops on matrix

metalloproteinase (MMP) and tissue inhibitor metalloproteinase (TIMP) balance in conjunctival and subconjunctival tissue. 6th International Glaucoma Symposium, March 26-31, 2007, Megaron Athens Internatioinal Conventiion Center, Athens, Greece.

6. Ohguro I, Ohguro H: Study of contribution of low level of plasma endothelin-1 concentration to pathogenesis of glaucomatous optic neuropathy. 6th International Glaucoma Symposium, March 26-31, 2007, Megaron Athens Internatioinal Conventiion Center, Athens, Greece.
7. Ohguro H, Ohguro I, Tsuruta M, Tanaka S: Relation between platelet aggregation rate and pathogenesis of glaucomatous optic neuropathy. Asia Oceanic Glaucoma Society 2007, Dec 2-4, 2007, World Convention Center Bangkok, Thailand.
8. Ohguro I, Ohguro H, Tsuruta M, Tanaka S: Optic disc characteristics assessed by evaluation of clinical disc photograph in glaucoma patients. Asia Oceanic Glaucoma Society 2007, Dec 2-4, 2007, World Convention Center Bangkok, Thailand.
9. Tsuruta M, Tanaka S, Ohguro I, Ohguro H: Comparison of between 180° and 360° selective trabeculoplasty in patients with primary open angle glaucoma. Asia Oceanic Glaucoma Society 2007, Dec 2-4, 2007, World Convention Center Bangkok, Thailand.

特別講演、シンポジウム

10. 大黒 浩：なぜなる緑内障, なったらどうする緑内障. 札幌医科大学大学院医学研究科市民公開セミナー. 平成 19 年 1 月 13 日, 札幌
11. 大黒 浩：他科の先生に知ってほしい眼疾患. 深川医師会セミナー. 平成 19 年 2 月 2 日, 深川
12. 大黒 浩：緑内障または網膜硝子体手術による血管新生緑内障の治療アプローチ. 第 53 回北海道眼科医会総会生涯教育講座. 平成 19 年 2 月 17 日, 札幌
13. 大黒 浩：緑内障病態の解明と EBM に基づいた緑内障予防および治療を目指して. 第 14 回北海道眼科医会症例検討会. 平成 19 年 2 月 24 日, 札幌
14. 大黒 浩：血管新生緑内障の治療アプローチ. 福岡大学研究会, 平成 19 年 5 月 19 日, 福岡
15. 大黒 浩：カシスと眼疾患について, 特に緑内障. ハッピードラッグ健康セミナー. 平成 19 年 6 月 23 日, 十和田
16. 大黒 浩：網膜色素変性について. JRPS 北海道支部会. 平成 19 年 8 月 5 日, 札幌
17. 大黒 浩：モデル動物を用いた網膜硝子体疾患の病態および治療研究. 第 25 回道北眼科医会生涯教育講座. 平成 19 年 8 月 25 日, 旭川
18. 大黒 浩：アンチ glaucoma, basic, clinical, surgical. 函館眼科医会学術講演会. 平成 19 年 10 月 22 日, 函館
19. 大黒 浩：網膜色素変性の病態および治療研究. 十勝眼科医会学術講演会. 平成 19 年 10 月 29 日, 帯広
20. 大黒 浩：ほおっておくと大変なことになる目の病気, 特に緑内障について. 日高保険医療医師研究会及び町民講座. 平成 19 年 11 月 21 日, 浦河町
21. 大庭正裕：斜視手術の基本, 水平筋手術. 教育セミナー. 第 30 回日本眼科手術学会総会. 平成 19 年 1 月 26-28 日, 京都
22. 大庭正裕：斜視治療のエビデンス, 眼窩骨折後の斜視手術について. シンポジウム. 第 111 回日本眼科学会総会. 平成 19 年 4 月 19-22 日, 大阪

23. 大庭正裕：再手術例に対する内直筋 Faden 手術について. 日本弱視斜視学会主催ビデオ講演. 第 63 回日本弱視斜視学会. 平成 19 年 6 月 16 日, 名古屋
 24. 大庭正裕：上下斜視の診断と治療, 上下斜視の観血的治療. 第 32 回日本弱視斜視学会講習会. 平成 19 年 6 月 16 日, 名古屋
 25. 大庭正裕：内斜視について. 第 23 回眼科医療従事者講習会. 平成 19 年 7 月 1 日, 札幌
 26. 大庭正裕：不同視性弱視について. インストラクションコース. 第 61 回日本臨床眼科学会. 平成 19 年 10 月 12 日, 京都
 27. 大庭正裕：最新の弱視治療について. 北海道視能訓練士研究会. 平成 19 年 11 月 2 日, 札幌
 28. 橋本雅人：甲状腺と目の病気. 札幌医科大学大学院医学研究科市民公開セミナー. 平成 19 年 1 月 13 日, 札幌
 29. 橋本雅人：よくみる眼窩腫瘍. 教育セミナー. 第 30 回日本眼科手術学会総会. 平成 19 年 1 月 26-28 日, 京都
 30. 橋本雅人：病変はどこに見えますか. パネリスト. RMB 神経眼科勉強会. 第 111 回日本眼科学会総会専門別研究会. 平成 19 年 4 月 19-22 日, 大阪
 31. 橋本雅人：神経眼科領域における画像診断マニフェスト. インストラクションコース. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28 日, 新潟
- 一般講演
32. 伊藤 忠, 石川 太, 山崎仁志, 盛 泰子, 山本陽子, 間宮和久, 大黒 浩, 中澤満：弘前大学における強膜弁非穿孔トラベクトミーの手術成績. 第 112 回青森眼科集談会. 平成 19 年 4 月 1 日, 弘前
 33. 錦織奈美, 澤田典均, 大黒 浩：網膜グリア細胞を標的とした新たな糖尿病網膜症の予防および治療法の可能性. 第 111 回日本眼科学会総会. 平成 19 年 4 月 19-22 日, 大阪
 34. 大庭正裕, 川田浩克, 福士直子, 大黒 浩：進行性内斜視の稀な一例. 第 63 回日本

弱視斜視学会. 平成 19 年 6 月 16 日, 名古屋

35. 川田浩克, 大庭正裕, 小原裕一郎, 西坂紀実利, 福士直子, 大黒 浩: 眼窩壁骨折後の斜視手術についての考察. 第 63 回日本弱視斜視学会. 平成 19 年 6 月 16 日, 名古屋
36. 川田浩克, 大庭正裕, 福士直子, 中村しのぶ, 白川節子, 増田玲香, 矢本知佳, 大黒 浩: 眼窩腫瘍術後の下斜視と眼瞼下垂に対する治療経験. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28-29 日, 新潟
37. 大黒幾代, 大黒 浩: 緑内障様視野異常を呈する superior segmental optic hypoplasia (SSOH) の 1 症例. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28-29 日, 新潟
38. 竹森智章, 片井麻貴, 田中祥恵, 大黒幾代, 大黒 浩: 心因性視力低下の診断で見逃されていた発達緑内障の 1 症例. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28-29 日, 新潟
39. 日景史人, 鶴田みどり, 田中祥恵, 大黒 浩: 眼内レンズの位置異常により治療が困難であった緑内障の 1 例. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28-29 日, 新潟
40. 菅原敦史, 鳥越俊彦, 田村保明, 根本久一, 佐藤昇志, 大黒 浩: HSP70 による樹状細胞活性化は Deoxyspergualin によって抑制される. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28-29 日, 新潟
41. 吉田香織, 橋本雅人, 小原裕一郎, 大黒 浩: 両眼視力低下を初発症状とした Creutzfeldt-Jacob 病の 1 例. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28-29 日, 新潟
42. 中島 樹, 中村 聡, 田中祥恵, 大黒 浩: 全周性広範囲虹彩離断に対し手術的整備を施行した 1 例. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28-29 日, 新潟
43. 錦織奈美, 大黒 浩: 輪状締結術後早期に発症した緑膿菌による難治性の Buckle 感染症の 1 例. 第 45 回北日本眼科学会. 平成 19 年 7 月 28-29 日, 新潟
44. 大黒幾代, 大黒 浩: 局所切除により良好な経過を辿った毛様体上皮 pseudoadenomatous hyperplasia の 1 症例. 第 25 回日本眼腫瘍研究会. 平成 19

年 9 月 29-30 日, 大阪

45. 竹森智章, 片井麻貴, 田中祥恵, 大黒幾代, 大黒 浩: 心因性視力低下の診断で見逃されていた発達緑内障の 1 症例. 第 154 回北海道眼科集談会. 平成 19 年 10 月 6 日, 札幌
46. 日景史人, 鶴田みどり, 田中祥恵, 大黒 浩: 眼内レンズの位置異常により治療が困難であった緑内障の 1 例. 第 154 回北海道眼科集談会. 平成 19 年 10 月 6 日, 札幌
47. 梅田和志, 中村 靖, 松田泰輔, 伊賀江美, 橋本雅人, 大黒 浩: 長期経過で発症した MALT リンパ腫の 1 例. 第 154 回北海道眼科集談会. 平成 19 年 10 月 6 日, 札幌
48. 吉田香織, 橋本雅人, 小原裕一郎, 大黒 浩: 両眼視力低下を初発症状とした Creutzfeld-Jacob 病の 1 例. 第 154 回北海道眼科集談会. 平成 19 年 10 月 6 日, 札幌
49. 高井紗希, 大野雅子, 荻野哲男, 竹田宗泰, 橋本雅人: 9 歳の下垂体卒中 1 例. 第 154 回北海道眼科集談会. 平成 19 年 10 月 6 日, 札幌
50. 菅原敦史, 鳥越俊彦, 田村保明, 根本久一, 佐藤昇志, 大黒 浩: HSP70 による樹状細胞活性化は Deoxyspergualin によって抑制される. 第 154 回北海道眼科集談会. 平成 19 年 10 月 6 日, 札幌
51. 錦織奈美, 大黒 浩: 輪状締結術後早期に発症した緑膿菌による難治性の Buckle 感染症の一例. 第 154 回北海道眼科集談会. 平成 19 年 10 月 6 日, 札幌
52. 川田浩克, 大庭正裕, 大黒 浩: 甲状腺眼症の斜視手術についての検討. 第 61 回日本臨床眼科学会. 平成 19 年 10 月 12 日, 京都
53. 大黒 浩, 大黒幾代: 緑内障性視神経症を合併したと思われる superior segmental optic nerve hypoplasia (SSOH) の 1 症例. 第 45 回日本神経眼科学会. 平成 19 年 11 月 30 日, 大阪

学術展示

54. 松尾祥代, 大黒幾代, 大黒 浩: 癌に異所性発現したリカバリンの病理学的意義. 第 111 回日本眼科学会総会. 平成 19 年 4 月 19-22 日, 大阪

55. 菅原敦史, 鳥越俊彦, 田村保明, 根本久一, 佐藤昇志, 佐藤昇志, 大黒 浩: HSP70による樹状細胞活性化はDeoxyspergualinによって抑制される. 第111回日本眼科学会総会. 平成19年4月19-22日, 大阪
56. 大黒幾代, 大黒 浩: 緑内障様視野異常を呈する superior segmental optic hypoplasia (SSOH) の1症例. 第18回日本緑内障学会. 平成19年9月14-16日, 岐阜
57. 片井麻貴, 竹森智章, 田中祥恵, 大黒幾代, 大黒 浩: 心因性視力低下の診断で見逃されていた発達緑内障の1症例. 第18回日本緑内障学会. 平成19年9月14-16日, 岐阜
58. 田中祥恵, 鶴田みどり, 渡邊真弓, 片井麻貴, 大黒幾代, 大黒 浩: 濾過手術既往眼に対するトラベクトミーの手術成績 第18回日本緑内障学会 平成19年9月14-16日 岐阜
59. 渡邊真弓, 田中祥恵, 鶴田みどり, 片井麻貴, 大黒幾代, 大黒 浩: 札幌医科大学におけるヴィスコカナロストミーの術後成績. 第18回日本緑内障学会. 平成19年9月14-16日, 岐阜
60. 前田貴美人, 小林和夫, 大黒 浩: 網膜色素変性でのET-1の検討. 第61回日本臨床眼科学会. 平成19年10月11-14日, 京都
61. 前田貴美人, 小林和夫, 大黒 浩: 硝子体手術前後における眼血流の検討. 第46回日本網膜硝子体学会. 平成19年11月23-25日, 青森
62. 小林和夫, 前田貴美人, 大黒 浩: 黄斑円孔手術時に内境界膜染色に用いたICGの術中濃度変化. 第46回日本網膜硝子体学会. 平成19年11月23-25日, 青森
63. 松尾祥代, 橋本雅人, 小原裕一郎, 大黒 浩, 保月隆良: 急性視力低下を示したNeurosaucooidosisの1例. 第45回日本神経眼科学会. 平成19年11月30日, 大阪
64. 松尾健士, 橋本雅人, 小原裕一郎, 大黒 浩: 偽 Gradenigo 症候群を初発症状とした上咽頭癌の1例. 第45回日本神経眼科学会. 平成19年11月30日, 大阪

座長

65. 大黒 浩: 第111回日本眼科学会総会, 一般講演「病理他」 平成19年4月20日, 大阪

66. 大黒 浩：第 45 回北日本眼科学会，一般講演「緑内障 B」 平成 19 年 7 月 28 日，新潟
67. 大黒 浩：第 46 回日本網膜硝子体学会，ポスター展示講演．平成 19 年 11 月 24 日，弘前
68. 大庭正裕：第 30 回日本眼科手術学会総会．平成 19 年 1 月 6 日，京都
69. 大庭正裕：第 154 回北海道眼科集談会，一般講演．平成 19 年 10 月 6 日，札幌
70. 橋本雅人：第 45 回北日本眼科学会，一般講演「神経眼科 A」 平成 19 年 7 月 28 日，新潟
71. 橋本雅人：第 45 回日本神経眼科学会，学術展示「全身疾患」 平成 19 年 12 月 1 日，大阪

V 公的研究助成

1. 大黒 浩. (研究代表, 科学研究費助成金萌芽研究) 新規の網膜細胞障害判定システムの確立.
2. 大黒 浩. (研究代表, 科学研究費助成金基盤研究B) 網膜変性症の完全解明.

VI 学位取得

VII マスメディア関係

1. 大庭正裕 : 第2回神経・筋疾患に関するボツリヌス療法懇話会記録集. 2007年
2. 橋本雅人 : 眼窩部腫瘍の画像診断. 日本医事新報. 2007年

VIII 教室主催行事

- 第1回緑内障パワーアップセミナー (平成19年4月28日, 札幌プリンスホテル)
 - 特別講演 「京都府立医科大学における緑内障手術教育(トラベクトミーを中心に)」
 - 講師 京都府立医科大学講師 森 和彦先生
 - 症例検討-ビデオ-
 - アドバイザー 京都府立医科大学講師 森 和彦先生
 - 症例提示

札幌医科大学眼科	渡邊真弓先生
岩見沢市立病院眼科	保坂文雄先生
札幌医科大学眼科	中村 聡先生
札幌医科大学眼科	田中祥恵先生
札幌医科大学眼科	片井麻貴先生

- 第1回白内障パワーアップセミナー (平成19年5月1日, 札幌医大共用実習室)
 - 講演「白内障手術の症例紹介」
 - 講師 ささもと眼科クリニック院長 笹本洋一先生
 - 症例検討/症例指導 ささもと眼科クリニック院長 笹本洋一先生

- 第1回網膜硝子体パワーアップセミナー (平成19年5月26日, 札幌東武ホテル)
 - 講演「硝子体手術入門」
 - 講師 横浜市立大学附属市民総合医療センター教授 門之園一明先生
 - 硝子体ウェットラボ
 - インストラクター 横浜市立大学附属市民総合医療センター 門之園一明先生
 - 横浜市立大学附属市民総合医療センター 荒川 明先生
 - 横浜市立大学附属市民総合医療センター 渡辺洋一郎先生

- 第6回札幌医大眼科研究会 (平成19年7月21日, 札幌後樂園ホテル)
 - 特別講演Ⅰ「加齢による前房隅角形状の検討」
 - 講師 京都府立医科大学眼科 池田陽子先生
 - 座長 札幌医科大学眼科学講座非常勤講師 大黒幾代
 - 特別講演Ⅱ「あきらめない網膜中心静脈閉塞症治療を目指した基礎的検討」
 - 講師 弘前大学医学部附属病院眼科講師 鈴木幸彦先生
 - 座長 札幌医科大学眼科学講座教授 大黒 浩
 - 特別講演Ⅲ「自動視野計の読み方」
 - ハンフリーに隠された5つのリング: "The Lord of the Rings"
 - 講師 大阪赤十字病院眼科部長 柏井 聡先生
 - 座長 札幌医科大学眼科学講座准教授 橋本雅人

● 角膜移植パワーアップセミナー (平成19年11月3日, 札幌グランドホテル)

講義 1. 「献眼から斡旋までの手続き、献眼時におけるご遺族に対する説明」

北海道アイバンク 中山久枝コーディネーター

2. 「眼球摘出、採血、眼瞼形成、強角膜片作成の方法と注意点」

北信綜合病院眼科 間宮和久先生

3. 「角膜移植の適応と手術法」

日本大学医学部教授 澤 充 先生

実習 1. 模型を用いた採血実習

2. 豚眼を用いた強角膜片作成実習

3. 豚眼を用いた全層角膜移植術の実習

● 第2回白内障パワーアップセミナー(平成19年11月6日, 札幌医大臨床教育研究棟)

講演「後囊破損時の対応の仕方」 岩手医科大学眼科教授 黒坂大次郎先生

ウェットラボ実技指導 岩手医科大学眼科教授 黒坂大次郎先生

岩手医科大学眼科 大関 尚行先生

● 第2回緑内障パワーアップセミナー (平成19年11月10日, 札幌プリンスホテル)

特別講演「実践円蓋部基底トラベクトミーの適応と基本手技」

大阪厚生年金病院眼科部長 狩野 康先生

症例検討ービデオー

アドバイザー 大阪厚生年金病院眼科部長 狩野 康先生

症例提示 苫小牧市立病院眼科 中村 聡先生

岩見沢市立病院眼科 保坂 文雄先生

小樽市立病院眼科 大口 修史先生

帯広厚生病院眼科 中村 靖先生

札幌医科大学眼科 鶴田みどり先生

札幌医科大学眼科 渡邊 真弓先生